



ビックリだ
にゃあ

とこなめ・にゃんこのかべどおり

街を見下ろすは、ふっくらふくよかぱっちりお目めの常滑系巨大招き猫。常滑駅からも臨める、その大きさは幅、何と6.3M!

壁の上の方では、本物?と間違えるほどの等身大リアル陶製にゃんこたちが、愛らしい仕種を見せてくれています。全員で11匹、見つけれられるかな?

そのたもとは、常滑ゆかりの39人によって作られた様々な形の招き猫。細部まで趣向が凝らされているので、ゆったりじっくり見てください。そして、この招き猫たち、実はそれぞれに託された御利益があるのです。心をこめて優しく触れたら願いがかなうかも…。



あれ?足跡だけ残して姿がみえない、猫不在の招き猫、「ひらめいた!」頭に電球をつけ壺まねき。厄を払って「いっひっひ」したり顔、丸くなったお昼寝ネコの鈴を鳴らせばきっと明日もお天気。「乾布摩擦が元気の秘訣」豪快に笑うおじいちゃん、勉強好きな理知的にゃんこサクサク。大きな黒い瞳の美ネコさん、瞳は心を表すっていうものね。旅の思い出を詰め込んで我が家へ帰る途中「あなた方もよい旅を、ボンボヤージュ!」急ぎ足の旦那。空の旅ならセントレア、安全を祈りながら「ようこそ」「お気をつけて」黒にゃんこ、こんな風にゆったりとネコ型客船で海に行くのも気持ちがいいね。自分より大きな鯛をつかまえ心も大漁、得意顔のぶちにゃんこ。おさいふケータイ片手に¥\$マークの前掛けで商売繁盛、お皿の中でウイंक産業発展、にっかり大きく口をあけて開運招福。「そうそう、幸せな顔でいると、福と一緒にお金もやってくる」金のなる猫のほほん顔、にゃんこ大黒天は打出の小槌と瓢箪がトレードマーク、「ばんにゃい」金にゃんこ銀にゃんこは会社を繁栄させる座敷童子かも。夢や理想を見上げていてもついつい不安に俯く日もある、それが人ってものさなんて言ってるネコ、勝ち負けは本当はどちらでも良いのよ、だって挑戦することの方が大切と囁くネコ。道を渡る時はこうやって手をあげて、交通事故はもう

沢山にゃ、地球の上にはぼっと佇み「地震なんかキライだよ」。胸に十字をつけ空を見上げ病の治癒を祈ったり、歳を重ねても心ときめくことが大切と真っ赤なハート抱えていたり。あのピンと立った尻尾はまるで日時計、それとも、道を切り開くため天の啓示を受けるアンテナ?「いい家建てるよ」にっこり棟梁、竹刀をかかえた凜々しい少年にゃん剣士が見つめるのはきっと未来。仲良く尻尾を絡ませデュエット「にゃあお、こちらも熱い抱擁で「I love you」羨ましいくらいにいつも仲良しご夫婦。子授けの柔らかかで温かな母なる象徴豊かなお乳をもらい、天使ネコさんが語りかける「あなたの中に、尊い命が宿っています。この子もあなたも選ばれたのですよ」、無邪気に遊ぶ子供たち目を細めて見守りながら、「留守は任せといて」玄関先で見送る肝っ玉かあさん。どんな小さな魂も天へと導く動物の神様が微笑めば、ぎよるり目玉で災いを追っ払うにゃんこ神。青いタイツに真っ赤なマント元氣印のスーパーキャット、小さな王冠がご自慢、ネコ星の王子さま、みんなの願いをキャッチするため千手観音スタイル。ふうわり上昇してゆくよ、家の神ネコさんも導いてくれる。鳥に乗り大空に向かって「広い世界へ飛び立つにゃ」…人それぞれというように、ネコもそれぞれ。耳を傾けて39体の招き猫のつぶやきを、こっそり聞いてみませんか。



目的	常滑市中心市街地の将来像「世界に開かれた“やきものづくり”が息づくまち」を実現するため本事業を実施し、常滑駅からやきもの散歩道へのアクセスルートを整備するとともに、招き猫産地としての魅力をアピールする。
実施年度	平成18年度
実施団体	常滑市
検討組織	常滑市中心市街地活性化推進協議会
事業内容	● 御利益陶製招き猫 制作者/各銘板に表記 ● 常滑系巨大招き猫 (北山橋西 高さ3.8m 幅6.3m) ● 陶製猫 制作者/伊奈 武八 齋藤 智夫 森田 勇
コーディネイト	小島 久弥
助成団体	財団法人 日本宝くじ協会
問い合わせ先	常滑市商工観光課 0569-35-5111 「招き猫」係



大っきい
にゃあ